

# 肝臓切除術を受けられる(2)

○心身共に安定した状態で手術が受けられ、術後順調に経過する

説明医師

様へ (この用紙は、入院時必ずご持参ください)

○退院の準備が整い早期に社会復帰できる

看護師 外来 / 入院

月日	月 日	月 日	月 日	月 日	月 日	月 日～月 日	月 日～月 日									
経過	入院日		手術前日		手術当日		術後1日目		術後2日目		術後3～4日目		術後5～11日目			
目標	○心身共に安定した状態で手術が受けられる				○術後、合併症がなく経過する				○術後、合併症がなく経過する				○術後、合併症がなく経過する			
検査			血液検査があります 				血液検査とレントゲンがあります  				血液検査とレントゲンがあります (3日目・5日目・7日目)  					
食事	朝食は自宅で  		夕食後絶食 (お茶、水などの水分摂取は可)   		午前6時まで OS-1のみ飲水可						3日目は5分粥、4日目は全粥となります   		5日目から常食になります   			
処置・観察	身長・体重・体温 脈拍・血圧を測定します  術後8日目まで、血糖測定をします リストバンドを右手首に装着します (退院日まで装着します)		お臍の処置をします 		早朝、浣腸を行います (術後) お腹と(鼻)、尿の管が入っています 酸素マスクをつけていただきます  		鼻の管を抜去します 		(術後2～3日目) 尿の管を抜去します 		(日数未定) お腹の管は手術後の状態で抜去します 		退院時にリストバンドを外します 			
注射・内服	常用薬のある方は病院に持参してください  入院後、点滴を行います 		昼に下剤の水薬、就寝前に下剤を服用します  点滴を行います 		(術後) 抗生物質を含む点滴を行います 		点滴を行います 		点滴を行います 		点滴を行います (術後4日目まで) 					
行動	制限ありません (入院中は床が滑りやすいため、動きやすい靴をご準備ください) シャワーできます 弾性ストッキングをお渡しします  		シャワーしてください 		トイレを済ませ、手術着に着替えていただきます 手術前に弾性靴下をはいてください 入れ歯、時計、アクセサリーを外してください  		看護師が体を拭きます 手術着から寝まきに着替えます 看護師の付き添いのもと歩行していただきます  				洗髪と足浴をします お腹の管が抜けるまで体を拭き、洗髪と足浴を適宜いたします 		お腹の管が抜けたらシャワーの許可が出ます (退院日) 朝食後、退院となります  			
説明	医師より説明 入院治療計画について ・必要時、糖尿病・内分泌内科の診察があります ・リハビリの説明があります 看護師より説明 入院生活について 術前オリエンテーション 薬剤師より説明 内服薬について   		医師より説明 麻酔について 		医師より説明 手術が終了次第、ご家族の方へは手術の経過について説明を行います 看護師より説明 ご家族の方は手術が終了するまで入院された病棟で待って頂き、終了時に集中治療室にご案内します  								医師より説明 病理結果と退院後の治療方針について 看護師より説明 退院後の療養生活・次回受診日、適宜・検査について  			

- \*入院に関して心配事がありましたらお申し出ください。
- \*入院時に栄養状態を評価して栄養管理計画を立てます。また、定期的に栄養状態の再評価を行い計画を見直します。
- \*この表はおよその経過をお知らせしたものです。種々の都合により、予定通りではないこともありますので、予めご承知ください。
- \*入院時、この用紙を必ずお持ちください。

08-C22-1

2019.10.3版  
京都第一赤十字病院